

メゾン・ド・ユーロン

ワインカーヴ便り

2012年7月号

from WINE CAVE

サーモンピンクの中に絶間なく湧き出るきめ細かい泡が魅力的に立ち上り、さくらんぼやラズベリーの芳醇な香りが若々しく新鮮です。

生き生きとしていて滑らかな味わいはとてもバランスが良く、長い余韻の中に赤い果実の香りが感じられます。



テタンジェの象徴
シャトー ラマルケットリー

2012年 真夏のロゼ シャンパーニュ

シャンパーニュ・テタンジェ社の迎賓館、シャトー・ラ・マルケットリーは1734年に貴族の屋敷として建てられたもので、西にピエリーの村を見下ろす丘の中腹にあります。14世紀にマルヌ河上流のシャロンにあったサン・ピエール・オー・モンの修道会がこの丘の斜面にぶどう畑を拓き、伝統に従って黒ぶどうと白ぶどうを植えました。その区画が碁盤の目のように入り組み、収穫時期になると寄木細工(マルケットリー)のように見えたことが、このシャトーの名の由来となっています。

第一次大戦の際に、ラ・マルケットリーはジョッフル元帥の参謀本部となりました。

若き司令官としてここを訪れたピエール・シャルル・テタンジェは、この館に心から惚れ込み、いつの日か、必ず自分がこの館の主として戻ってくることを誓いました。

彼の夢は20年の後に現実となり、1934年、ラ・マルケットリーの館とそのぶどう畑は、テタンジェ家のものとなりました。



これを機にピエール・シャルル・テタンジェは、当時存在したシャンパーニュ・メゾンの中で3番目に長い歴史を持つメゾンを買い取り、優良な畑を購入しながらビジネスを拡大していきました。

それ以来、シャンパーニュ・テタンジェ社は一貫して家族経営を貫く、希少なシャンパーニュのグラン・メゾンです。

テタンジェ社のシャンパーニュは、日常のあらゆる場面でも愉しまれているのは勿論のこと、歴代のフランス大統領主催の公式晩餐会にも、餐されております。

(ご予約・お問い合わせ)

TEL.03-3589-3955

営業時間/11:30~13:30 L.O.(土・祝~14:00 L.O.) 18:00~21:30 L.O. 日曜定休

www.yulong.jp